入札結果公表台帳

事業名	城陽市上下水道部電子計算組織に係る機器保守業務委託	所管課	庶務課
工事場所、種別、概要、選定理由	城陽市平川広田67番地地内 上下水道部財務会計システムのハード部分を保守するもの。 上下水道部の財務会計システム（ソフト）は扶桑電通㈱が作成したものである。そのソフトが正常動作する環境（ハード）を熟知しているのは同社しかありえない。財務会計システム導入時の契約方式は、扶桑電通㈱がまず、ハード、ソフトを完成させ、その両方をリース会社に売却（売却価格は上下水道部での入札で決定）。そのリース会社である富士通リース㈱から上下水道部はリースしているという形である。よって、ソフトは当然ながら、ハードウェアにも精通していることが言える訳である。 以上から扶桑電通㈱と地公企令第21条の14第1項第2号による随意契約とする。		

順位	入札（見積）人	第1回入札（見積）金額	第2回入札（見積）金額	第3回入札（見積）金額	（単位：円/月、税抜） 協議後見積
	扶桑電通㈱京都営業所	79,920			決定

(1)	契約の相手方	住所	京都市中京区烏丸通押小路上ル秋野々町535日土地京都ビル
		商号または名称	扶桑電通㈱京都営業所
		代表者	京都営業所所長　滝満澄
(2)	契約金額	83,916 円	
		（うち取引に係る消費税および地方消費税の額	3,996円）
(3)	工期（納期限）	着工　平成18年（2006年）4月1日	
		完成　平成19年（2007年）3月31日	
(4)	工事場所（納入場所）	城陽市平川広田67番地地内	
(5)	契約日	平成18年（2006年）4月1日	
(6)	指名通知（見積依頼）日	平成18年（2006年）3月8日	
(7)	入札（見積日）	平成18年（2006年）3月16日	
(8)	予定価格（税抜）	― 円	